



平成28年5月11日

各 位

会社名 日本製麻株式会社
代表者名 取締役社長 中本 広太郎
(コード番号 3306 東証第2部)
問合せ先 総務部長 詫間 耕一
(TEL. 078-332-8251)

資本金、資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分に 関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の資本金、資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分の件を平成28年6月29日開催予定の第88期定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本金、資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分の目的

当社は、現在生じている繰越利益剰余金の欠損額を補填し、財務体質の健全化及び今後の機動的かつ効率的な経営を維持するための資本政策を実現するため、かつ株主様への早期復配を目指すことを目的として実施するものであります。

2. 資本金、資本準備金及び利益準備金の額の減少の内容

会社法第447条第1項及び第448条第1項の規定に基づき、資本金の一部、資本準備金及び利益準備金の全額を減少させ、資本金及び資本準備金についてはその他資本剰余金に、利益準備金については繰越利益剰余金に、それぞれ減少する額の全額を振り替えるものであります。

(1) 減少する資本金、準備金の項目及びその額

資 本 金	1,836,660,050円のうち1,736,660,050円
資本準備金	17,380,804円
利益準備金	84,200,000円

(2) 資本金、資本準備金及び利益準備金の減少の方法

発行済株式総数の減少は行わず、資本金、資本準備金及び利益準備金の額を減少いたします。

3. 剰余金の処分の内容

会社法452条の規定に基づき、資本金、資本準備金及び利益準備金の額の減少の効力発生を条件に、資本金及び資本準備金の額の減少によって増加するその他資本剰余金の一部を減少させ、繰越利益剰余金に振り替えることにより繰越利益剰余金の欠損を補填するものであります。

4. 日程（予定）

取締役会決議日	平成28年5月11日
株主総会決議日	平成28年6月29日（予定）
債権者異議申述公告日	平成28年7月1日（予定）
債権者異議申述最終期日	平成28年8月1日（予定）
効力発生日	平成28年8月3日（予定）

5. 今後の見通し

本件は、貸借対照表の「純資産の部」における勘定科目の振替処理であり、当社の純資産額に変動はなく、業績に与える影響はありません。

なお、本件は、平成28年6月29日開催予定の第88期定時株主総会において、承認可決されることを条件としております。

以上